

# 日本チェロ協会 会報

第1号 (1998年1月10日 発行)

## 日本チェロ協会会員の皆様

日本チェロ協会会長 堤 剛

1997年11月24日、日本チェロ協会は、静かにその大事な第一歩を踏み出しました。前日の夕方までに122名のチェロを愛する人々が参加の手を挙げ、設立総会当日にも駆けつけてくださった方が何人いらっしゃいました。日本のチェロの世界の広がりを思えば、本当にさやかな始まりですが、実り多く息の長い活動を目指す第一歩であればと願っております。

設立総会においては、出席者の方々からのご推挙と拍手により、初代会長を仰せつかりました。故・井上頼豊先生を始め、多くの諸先輩も望んでおられた協会の発足を担う会長としての重責に改めて思いをいたしております。

総会の席では、協会の実際の活動を進めていくための役員選出について、それぞれの立場からの意見が交わされました。その結果、役員人事については会長一任ということになり、少し時間を頂戴して、わたくしなりに熟考させていただきました。ここにそのご報告をいたします。



協会発足に向けて、1年余り準備を続けて来た発起人に、協会が最初の軌道になるまで、もうしばらく役員として頑張ってもらいたい、というのが、初代会長としての私の結論です。私自身も含め、いわばこの協会を作ろうという「いいだしちペ」ですから、ある程度の目鼻がつくまでの責任は負うべきと考えるゆえであります。上村昇さん、倉田澄子さん、河野文昭

さん、斎藤建寛さん、中島顕さん、堀了介さん、毛利伯郎さん、山崎伸子さん、児玉真さんそして途中から加わってくれた苅田雅治さん、いずれも公私ともに忙しい方々とは思うのですが、日本チェロ協会がもう少ししっかり立ち上がるまで、引き続き手を貸して欲しいとお願ひする次第です。人事の詳細は別表をご覧ください。

同時に、会長名において、発足後の第1回総会を1998年6月16日に召集し、今回私に一任していただきました役員について、改めて選任をすることにしたいと思います。選挙までの手順、方法については、会則に基づき、評議委員会で討議決定します。詳細は追って事務局からお知らせいたします。

総会の席でも申し上げましたが、日本チェロ協会の今後の活動は、会員の創意と善意と協力で作り上げていくものと考えています。みなさんの積極的な参加をどうぞよろしくお願ひいたします。私も微力ながら協会の発展のお役にたてればと思っております。

堤剛会長に一任された日本チェロ協会の評議委員及び役員は以下のように決定しました。

会長 堤 剛

副会長 堀了介、中島顕

評議委員 上村昇、苅田雅治、  
倉田澄子、河野文昭、  
斎藤建寛、毛利伯郎、  
山崎伸子、  
児玉真（事務局長）

会計監査 藤田正厚、三木隆二郎

評議委員会は2月のはじめに開催する予定です。そこで、評議委員の仕事の分担や会の行事、次回総会の準備などについて話し合う予定です。

## 日本チェロ協会 設立総会報告

事務局（カザルスホール企画室）児玉 真

約1年まえに発起人による準備会をつくり準備を進めてきましたチェロ協会ですが、1997年11月24日にカザルスホールのあるお茶の水スクエア内のヴォーリズホールにて設立総会を開催、正式に「日本チェロ協会」として発足いたしました。（略称はJCSとする予定ですが、総会の席上で、「商標権に関わる可能性があるので、きちんと調査した方が良い」という意見が出されました）

昨年一月に行った設立準備のためのアンケートは53通の回答が寄せられ、い

ろいろなご意見を頂きました。その資料を堤さんを始め、発起人全員が読み、また、それぞれが周りの人たちの意見も聞きながら、まず、全員が自由に発言できる会にしたいと準備をして参りました。

総会には、前日にアメリカから帰国、翌日にはまたアメリカの戻るという堤さんを始め、多忙で上京できなかった上村昇さんを除く発起人全員を含め32名の方が参加されました。他に委任状52通を頂きました。ちなみに、この11月24日の段階で、会員は正会員101名、学生会員は2

1名、賛助会員4社が入会されておりました。(その後も会員は少しづつ増えています)

別途、議事録の抄録を載せてあります  
が、まず、会長の選出を行い、堤剛さんが  
満場一致で会長に推され就任することに  
なりました。

そのあと会則案、評議委員の人事、事  
業案、予算案などが話し合われました。

評議委員の人事では、いくつかの意見  
が出され、発起人からは全員がわだかま  
りのないようにしたいので、その場で人事  
を強行すべきではないとの意見もありま  
して收拾が難しい場面もありましたが、結  
局、評決の結果、評議委員の人事を会長  
に白紙一任し、会長が12月末までに決  
定第1号(この会報です)の会報で発表  
することになりました。

レターへッド、ステッカー、封筒などに使



第1回総会

うロゴマークについては、募集の結果1件  
しか応募が無く評決をしたのですが、1  
件だけでは選べないという声もでたた  
め、もう少しつかの案を出していただ  
いた上で

総会後、同じ場所で、簡単な設立パー  
ティが開かれました。席上、アマチュアの

方たちの中から、せっかくチェリストたちが  
集まったのだから、みんなで一緒に弾くと  
かの時間をとっていただくよかったですと言  
う感想も聞かれました。やはり音楽家の集  
まりですから最良の時間のためには音楽  
が必要なのかもしれません。

## 日本チェロ協会総会議事抄録

### ◆開会ー仮議長・児玉

### ◆会長選出→会長は堤剛氏に決定。(以 後議長・堤)

### ◆会則案について

総会に先立って行われた発起人会で多少の  
変更があったため報告あり。

- 会員資格についてーさらに門戸を広げる  
よう、会員資格を「チェロ奏者及び一般  
のチェロ愛好家」と変更。
- 総会についてー学生会員、賛助会員には  
総会の議決権はない。
- 事務局についてー会員による自発的な運  
営を表明。
- 評議員会についてー書記1名とあるのを、  
若干名に変更。

質問：評議員会のメンバーに副会長が入っ  
ていないのはなぜか？

答：会則に抜けているため訂正。副会長も  
評議員会のメンバーである。

質問：9項(4)のデータベース作成につい  
て。データベースとは具体的になにをイメ  
ージしているのか？

答：インターネットを使用し、情報提供を  
する。海外からの情報、アンサンブルの情

報、教師紹介、楽譜についての問い合わせなどに答えられるよう整備する。

質問：評議員会の中の「事業担当」は具  
体的に何をするのか？

答：交流→海外チェリストとの交流、及  
び情報公開

会報→年4回の会報の発行

総会→会員の広い参加を求め、総会を運  
営する

事業→マスタークラス、リサイタル、チ  
ェロの祭典などのチエロ協会の事業、後援・  
協賛などの窓口

質問：副会長は1名なのか、2名なのか？

答：複数名もあり得る。

### 会則案承認について採決。満場一致で承認。

### ◆評議員人事について

発起人会で選ばれた評議員のメンバーの  
紹介。これを承認するか？

質問：プロ・アマの交流を目的の一つと  
し、プロ・アマを問わない会ならばアマ  
チュア代表の評議員も必要ではないか？

答：準備に携わってきたメンバーが今回  
の評議員メンバーとなるのが良いのではないか  
という考え方から。今後2年に1度改選がある  
ので、その際にそのようなメンバーを選ぶこと  
ができる。

質問：オケや室内楽のチェリストがあま  
りおらず、桐朋系に偏っているのはなぜ  
か？

答：発起人はお互いに声をかけて集ま  
ったメンバー。偏りのないように集めた。  
(議長)

実際にそのような指摘が出ているのなら、  
このメンバーをもう一度白紙に戻して組  
み直すのはどうか？(堀)

始まりが肝心なので、全員がわだかまり

のないよう始めたい。手取り早くこのメ  
ンバーで決めようと言うのには反対。(倉  
田)

質問：名誉会長、名誉評議員などはおか  
ないのか？

答：長年チエロ協会に貢献のあった人を名  
誉会員としたい。今は考えていない。

質問：会長が方針を決めて、評議員人事は  
会長に一任するなどの方法を探っては？

評議員人事について：人事は会長に一任す  
るということで良いか、または現在指名され  
たメンバーで始め、その後改選して行くか、  
採決。

会長に一任する：22票  
現メンバーで、その後改選：3票

多数決で評議員人事については会  
長に白紙委任する事に決定。12月末  
までに会報で発表することに決定。

### ◆事業について（別項記事参照）

●グリーンハウスマスタークラスへの協  
力・共催、グリーンハウスコンサート  
への後援

●500人のチェリストによるコンサート  
への後援

→以上2件承認

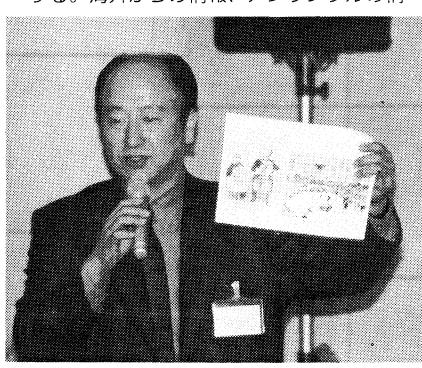
### ◆ロゴマークについて

インターネットで募集したロゴマークにつ  
いて。応募は1件。

今後レターへッド、ステッカーなどに使用  
するもの。(ロゴマーク案が紹介される。)  
12月中に他にもう2案ほど作り、その上  
で会員に選んでもらうことになった。

商標について、JCSという略称  
の権利関係を調査することに決定。

以上



パブロ・カザルス没後25周年コンサートの説明

## 各地のチェロ協会からのメッセージ

### ●日本チェロ協会のみなさま

日本チェロ協会設立にあたり、わたくしの日本の同僚と友人に、大変喜ばしい思いとともにご挨拶を送ります。立ち上げの場にご一緒できればと思うのですが、わたしの大好きな友人であり、ほとんど息子である堤さんにこのメッセージを託すことにしました。

こうした協会の果たす役割は重要なものであり、特に私たちの主張や、チェロへの愛情、そしてチェリストの間の友情を深めるには必須であります。

チェロとチェリストにとって21世紀が輝かしい時代となるためには、みなさんおひとりおひとりの力があつてこそと確信しております。

ヤーノ・シュ・シュタルケル

### ●日本チェロ協会のみなさま

インディアナ大学音楽院エヴァ・ヤンツァー記念チェロセンター財団は、日本チェロ協会の設立を心からお祝いし、その発展をお祈りいたします。世界中のチェロ共同体の現在および未来にわたる繁栄は、特に、このような協会がともに目指す目標であり、その完遂に私たちは最大の助力を

誓うものです。

エヴァ・ヤンツァー記念チェロセンター  
財団／エミリオ・C・コロン、ヤーノ  
・シュ・シュタルケル、堤剛、ヘルガ・ヴィ  
・ノールド

### ●堤剛教授および日本チェロ協会 発足メンバーの方々

おめでとうございます、そしてチェロ友好クラブの世界へようこそ！そしてこの意義深い団体の設立に向けて努力をされたすべての方々に本当にありがとうございます、と申し上げます。堤剛さん、岩崎嶺さんをはじめ、アメリカン・チェロ・カウンシルが長年お世話になってきた方々が、この様な集まりを始められたことを大変嬉しく思います。私も日本出身であり、この知らせは、すでに40年あまり生まれ故郷の東京から離れて暮らす身に、誇らしくもあり、また皆様ひとりひとり、そして日本チェロ協会を身近に感じさせてくれるものです。この知らせがどれほど素晴らしいものであったか、きっと想像がおつきにならないでしょう！

そして、もちろん、これは目的と目標を共にし、その振興に努力するすべてのチェリ

ストたちがその輪を広げていくにあたっても、大変喜ばしい知らせです。18の所属団体とアメリカ合衆国、カナダ、ヨーロッパ在住の何千ものメンバーで構成されているアメリカン・チェロ・カウンシルから、日本チェロ協会の末永い活動とますますの発展をお祈りします！

タカヨシ・アツミ／アメリカン・チェロ・カウンシル会長

### ●日本チェロ協会の方々に

クロアチア弦楽器指導者協会の中で最も活発に活動している「チェロクラブ」から、貴国で設立されたチェロ協会に心からのご挨拶を送ります。わたくしたちが共に目指すべき目標は、チェロ演奏の充実をはかり、チェロのコンクール、マスタークラス、音楽祭、その他チェロの世界で行われるすべての催しの情報交換を活発に行うことであると理解しています。わたくしたちの経験からお役にたてるようなことがあれば、喜んでお手伝いしますし、みなさんからまた多くを学べると期待しています。

ドブリラ・ペルコヴィッチ＝マグダレニッチ／クロアチア弦楽器指導者協会会长

### 共催・後援事業に関するお知らせ

#### バーナード・グリーンハウス ピアノトリオ&チェロ 公開マスタークラス

ボザール・トリオの創設チェリストであ、亡命中のカザルスに師事を乞うた最初のチェリストである、バーナード・グリーンハウス氏による公開マスタークラスが、3月、奈良と東京で開かれます。受講希望の方は、詳細を事務局までお問い合わせください(受講者はチェロ協会会員には限定しません)。実施の詳細は、第2号でお知らせします。

日程：3月23日(月) 18:30 奈良・秋篠音楽堂

　　チエロマスタークラス

29日(日) 14:00 東京・ヴォーリズホール

　　チエロマスタークラス

30日(月) 19:00 東京・ヴォーリズホール

　　ピアノトリオマスタークラス

※23日は近鉄百貨店・アウフタクトとの共催、29、30日はカザルスホールとの共催。なお、28日には協会後援でグリーンハウス、漆原啓子、迫昭嘉のピアノトリオ演奏会がカザルスホールで行われます。



#### パブロ・カザルス没後25周年記念コンサート(仮称) 出演チェリスト募集

元ベルリン・フィルのルドルフ・ヴァインスハイマー氏の呼びかけで92年ドイツ・ポツダムで行われた平和を願うチェリストたちのコンサート(約340名が参加)に続き、日本でも今年10月20日、ちょうど来日中の現ベルリンフィルのチェロ奏者たちや内外のチェリスト

約20名を核に、500名のチェリストたちによるコンサートが計画されています。大震災で痛手を受けた阪神地区の音楽文化復興の一助にという目的もあるこの演奏会、現在参加チェリストを募集中です。ご興味のある方は、下記問い合わせ先に直接お問い合わせください。

日時：1998年10月20日(火)夕刻

場所：神戸ワールド記念ホール(神戸)

参加費：2000円(楽譜、通信費用)

主催：パブロ・カザルス没後25周年祈念コンサート(仮称)実行委員会

財団法人 日独協会

後援：日本チェロ協会

阪神・淡路震災復興支援10年委員会

ドイツ大使館(予定)他

オーガナイザー：ルドルフ・ヴァインスハイマー

松本 巧(日本チェロ協会正会員)

出演資格：1. プロまたは相応の技術、経験を有するアマチュア(学生も可)

2. 年齢、国籍不問

3. 第4ポジション以上を上手に弾ける

4. 室内楽、オーケストラの経験者

5. 隣の奏者の音が聴ける人

6. 美しい音色、音楽を作れる人

7. 練習に規定回数以上参加できる人

問い合わせ：パブロ・カザルス没後25周年祈念コンサート実行委員会／阪神事務所

〒670-0003

明石市鳥羽1261-1 串乃家フーズサプライ内

担当：松本 電話 078-925-4194

Fax 078-923-4194

e-mail:takumi22@skyblue.ocn.ne.jp

## 事務局から

### チエロ協会のロゴマーク、郵便投票で決定(詳細別紙)

会員の方には、12月20日までに寄せられたロゴマーク案が同封されています。これがいい!という一点を選び、候補案番号を同封のはがきにご記入の上、事務局までご返送ください(恐縮ですが、50円切手をお貼りください)。FAX、電子メールでも可(FAX:03-3293-5257 /email:QGA01776@niftyserve.or.jp)。〆切は98年1月末日。発表は会報誌第2号と開設予定のチエロ協会ホームページで。

### 会報誌の愛称大募集!

この「日本チエロ協会会報」にふさわしい「愛称」を募集します。アイディアをお持ちの方、同封のはがきでお送りください。98年1月末日〆切。

### チエロ関連情報大募集

- 各地のチエロコンサート情報(室内楽なども含む)
- 会員が出演するコンサート情報
- マスタークラス、初心者向けコースなどのレッスン情報
- 楽器関連のイベント、講習会などの情報
- その他、チエロに関連する情報なら何でも以上のお情報をお寄せください。会報誌および開設予定のホームページで紹介します。日程、場所、主催者、連絡先、主な内容、紹介文をまとめ、情報締め切り日までに事務局へご送付ください。郵送の他、FAX、e-mailでも可。

次号(第2号)の情報〆切は98年1月30日(金)。演奏会、イベント情報については、3月7日(土)以降のものでお願いいたします。今後の発行スケジュールは別掲の通りです。

### 会報誌で取り上げて欲しいこと、特集記事の希望を募集

みなさんの周りで起こったチエロに関する出来事、見聞きしたおもしろい話など、ぜひ会報で取り上げて欲しいことがありましたら、事務局までお知らせください。特集記事の提案もあれば是非!個人消息もお寄せ下さい。

### ボランティア大募集

事務局は、協会の様々な業務をお手伝いくださる方々を必要としています。いずれも仕事をする場所はカザルスホール企画室・アウフタクト(カザルスホールの入っているビルの1階)。詳しくは、事務局・箕口(03-3295-7586)までお問い合わせください。

#### ・会員事務ボランティア

週一回程度、ウイークデイの午後ないしは夜

数時間／会員入会事務、諸経費の伝票処理／経験問わず／コンピュータ作業の経験あれば大歓迎!

#### ・会報発送作業ボランティア

月1回、月末の土曜日／会報誌の発送作業(タックシール印刷、折り、封筒詰め、のりづけ)／経験全く問わず

※第2号発送予定は2月28日(土)です。詳細は事務局にお問い合わせください。

#### ・会報誌編集ボランティア

月1,2回程度、ウイークデイの夜、または土曜日／会報誌に寄せられた情報、原稿の整理と編集者とのやりとり／経験問わず／同人誌、社内報などの経験あれば大歓迎!

#### ・会報誌記者ボランティア

協会イベントのレポーター、インタビューの聞

き手など、必要に応じて／会報誌のための取材、記事執筆／経験は問わないが、こうした仕事に興味を持ち、やる気のある人、期日までに指定枚数で原稿を書く能力と時間的余裕がある人

### 不用のパソコン、ありませんか?

今事務局で使っているパソコンは、アウフタクトの業務用。できれば、事務局専用のものを持ちたいのですが、どなたか不用になってしまったパソコンをお持ちの方はいらっしゃいませんか。ウンドウズ95が使えるもので、出来ればペニティアム120メガヘルツ以上。メモリーやハードディスクの増設可能だとありがたいです。お心あたりのかたは事務局にご一報ください。

#### ◆発行スケジュール(1998年)

	原稿・情報〆切	発送作業	掲載情報
98年3月号	98年1月30日(金)	2月28日(土)	98年3月7日(土)以降
98年6月号	98年4月24日(金)	5月30日(土)	98年6月6日(土)以降
98年9月号	98年7月31日(金)	8月29日(土)	98年9月5日(土)以降
98年12月号	98年10月30日(金)	11月28日(土)	98年12月5日(土)以降

#### チエロコンサート情報1998年1月から4月(リサイタルと協奏曲を中心に紹介します)

1月15日(木)	東京	カザルスホール	渡部宏
1月16日(金)	浜松	アクトシティ	ボリス・ストゥルーリョフ
	浦和	埼玉会館	向山佳絵子
1月20日(火)	東京	東京フォーラム	長谷川陽子 阪哲朗 シティフィル
1月24日(土)	東京	サントリーホール(小)	ボリス・ストゥルーリョフ
1月25日(日)	新潟	新潟県民会館	ハンナ・チャン
1月28日(水)	東京	東京芸術劇場	シノーポリ指揮 ドレスデン国立歌劇場管
1月29日(火)	仙台	イズミティ21	ハンナ・チャン 上記に同じ
1月30日(金)	広島	厚生年金会館	デュオ
2月1日(日)	東京	東京文化会館(小)	ハンナ・チャン 上記と同じ
2月3日(火)	宮城	宮城県民会館	長谷部一郎
2月7日(土)	名古屋	愛知芸術劇場	ハンナ・チャン 上記と同じ
2月8日(日)	大阪	フェスティヴァルホール	ハンナ・チャン 上記と同じ
3月21日(土)	東京	サントリーホール(小)	ソフィー・シャオ
3月23日(月)	浜松	アクトシティ	ソフィー・シャオ
3月27日(金)	東京	すみだトリフォニーホール	ロストロボーヴィチ 新日フィル
3月28日(土)	東京	すみだトリフォニーホール	ロストロボーヴィチ
3月28日(土)	東京	カザルスホール	バーナード・グリーンハウス
3月30日(月)	東京	サントリーホール	堤剛 飯守泰次郎 シティフィル
4月16日(木)	東京	サントリーホール	ロストロボーヴィチ 読売日響

#### 1998年来日チエリストの情報

1月	ボリスラフ・ストゥルーリョフ	ヤン・ソンウォン
3月	バーナード・グリーンハウス	ヨーヨー・マ
	フランセス=マリ・ウィンティ	ミクローシュ・ベレーニ(～11月)
	ムスティスラフ・ロストロボーヴィ	スティーヴン・イッサリス
	チ(～4月)	ジャン・ワン
	ソティ・シャオ	アルト・ノラス
5月	ミッシャ・マイスキ(～6月)	マリオ・ブルネロ
9月	ヴァレンティン・エルベン	リン・ハレル

### 編集後記

12月末に発行したいと考えていた日本チエロ協会会報が少し遅れてしましました。お詫び申し上げます。年末に数日帰国されていた堤さんと話をしましたら、アメリカでは、簡単なティーパーティや、集まった人同士がアンサンブルを楽しむような例会をやっているところもあるようです。日常的な活動を考えていきたいと思いますが、みなさんから「協会でこんなことをやりたいから手伝って!!」という声が挙がるのをお待ちしております。

ロゴマークの案は、その後のみんなの張り切りで、結局、5名の方から合わせて9件が集まりました。ご協力ありがとうございました。みんなの投票で選考したいのでよろしくお願いします。

### 日本チエロ協会 会報 第1号

【タイトル】	日本チエロ協会 会報	第1号
【発行日】	1998年1月10日	
【発行所】	〒101 東京都千代田区神田駿河台1-6 お茶の水スクエアA館	
	カザルスホール企画室アウフタクト内	
	日本チエロ協会	
【発行人】	堤剛(日本チエロ協会会長)	
【編集】	日本チエロ協会事務局	
【編集協力】	リュウカンパニー	